

実施計画評価シート
(公表用)

令和5年度 実績

管理番号

122020

担当課

行財政改革課

柱	多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化
施策	民間活力の導入による質の高い行政サービスの提供
細施策	民間への情報提供及び事業参入の推進

実施計画名 NPO・企業からの協働事業提案制度の推進

実施計画の内容	計画策定時の状況(取組の背景)	近年、民間企業による地域貢献が活発になりつつあり、また行政においては多様な市民ニーズへの対応やより質の高いサービスの提供が求められています。このような中、民間企業と行政の双方にとって効果的な事業を展開するには、官民協働により創意工夫を凝らした取組を行うことが必要です。						
	目指す姿(実現する内容)	市内のNPOや企業から事業提案を受け、民間の活力を積極的に取り入れ事業を実施する仕組みを構築することで、市民サービスの向上と官民協働の更なる推進を目指します。						
	取組の概要	令和2年度～3年度にかけて、他自治体の事例研究を行うとともに本市の協働事業提案制度を検討し、令和4年度に制度構築を行います。令和5年度以降は制度に沿って募集を開始し、協働事業を展開します。	工程表(計画) 青：当初計画 紫：過年度変更箇所 赤：最新変更箇所	令和2年度 他自治体の事例研究	令和3年度 制度検討	令和4年度 協働事業提案制度の構築	令和5年度 周知	令和6年度 周知
改革の目標	民間事業者等は協働提案事業を通して市と協働事業を行うことで、社会貢献と新たな事業参入の機会が生まれます。また市は民間資金やノウハウを生かした効果的かつ質の高い市民サービスの提供ができるようになります。	個別目標成果	協働事業の実施1件	効果額	50万円	※計画変更実施 ※計画変更実施		

実績及び担当課評価	単年度計画	・事業者への制度周知	進捗状況	事業者への周知を実施した。事業者の手ごたえは薄かった、興味はあるものの、新型コロナウイルスの影響が大きく、次年度の応募は難しい見込みとのこと。
	進捗度評価	B	担当課自己評価	一年延期したことで、しっかり周知を図ることができたが、新型コロナウイルスの影響が大きく、事業者の手ごたえはあまりなかった。
	取組方針	【進捗度の判定基準】 A：計画を上回っている B：概ね計画通り C：計画より遅れている D：未着手 ー：計画の中止 次年度の初めに提案募集を実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響を考慮し、半年間延期し、年度後半に募集開始することとする。		

現時点(改革の成果)	取組実績	・協働事業提案制度の構築(令和4年度) ・1事業者と協定締結、事業を実施(令和5年度)	個別目標成果	協働事業の実施：1件
			効果額	10万円

備考	公表すべき特筆事項、計画についての補足事項等を記載
----	---------------------------

過年度実績・評価欄

令和2年度	単年度計画	<ul style="list-style-type: none"> 他自治体の事例研究を行う 先進自治体へ視察研修を行う（10月） 制度の検討を行い、関係課と協議 		進捗状況	制度検討に向けた、他自治体の事例研究を行った。新型コロナウイルス感染症の影響で当初予定していた先進地視察は実施することはできなかったが、電話での聞き取り、質問状の送付等により、取り組みの詳細を把握することができた。それらをもとに関係課と制度の方向性について協議を行った。
	進捗度評価	B	担当課自己評価	概ね計画通り進めることができています。現状庁内に同様の制度がすでに運用されているため、引き続き関係課と協議を行い、制度を整理し、さらに検討を進めていく必要がある。	
	【進捗度の判定基準】 A：計画を上回っている B：概ね計画通り C：計画より遅れている D：未着手 ー：計画の中止				
	取組年度方針	先進自治体の状況を踏まえ、令和4年度中の制度構築に向け、関係課と連携を図りながら制度の検討を行う。			
外部評価	妥当でない	外部評価コメント (妥当でない場合のみ)	視察ができていないのなら概ね計画どおりとは言えないのでは		
令和3年度	単年度計画	<ul style="list-style-type: none"> 先進自治体の研究も引き続き実施し、制度の検討を進める 関係課と協議を行い、既存の制度との整理を進める 		進捗状況	関係課と協議を行い、既に運用されている同様の制度との整理を行い、新制度の方向性を決定した。また、先進的に実施している自治体の研究も行い、鳥取市の状況に合わせた制度の検討を行った。
	進捗度評価	B	担当課自己評価	関係課との連携も図れ、順調に進めることができています。	
	【進捗度の判定基準】 A：計画を上回っている B：概ね計画通り C：計画より遅れている D：未着手 ー：計画の中止				
	取組年度方針	制度の内容や進め方、他課との連携などについて検討を行い、具体的な制度の構築を進めていく。さらに令和5年度からの開始に向け、事業者への周知も行う。			
外部評価	妥当である	外部評価コメント (妥当でない場合のみ)			
令和4年度	単年度計画	<ul style="list-style-type: none"> 関係課と協議を行い、制度構築を実施 全庁及び事業者への制度の周知 		進捗状況	前年度に引き続き関係課と協議を行い、制度の構築に着手、制度案の作成を実施した。また、本部会議でも報告を行い、制度案について承認を受けた。全庁への周知は実施したが、事業者への制度の周知については新型コロナウイルスの感染拡大により、見送ることとなった。
	進捗度評価	C	担当課自己評価	全庁への制度周知は実施したが、新型コロナウイルスの影響で事業者への周知等がまったくできなかった。	
	【進捗度の判定基準】 A：計画を上回っている B：概ね計画通り C：計画より遅れている D：未着手 ー：計画の中止				
	取組年度方針	新型コロナウイルスの影響で今年度は周知ができなかったため、計画変更により一年延長し、次年度に周知を実施する。次年度以降も状況好転の見込みが立たない場合は計画の一時休止も検討する。			
外部評価	妥当である	外部評価コメント (妥当でない場合のみ)			